

# たちの悪いクーデター 背後に民主

★国民新党代表・亀井静香が同党政調会長・亀井亜紀子とともに離党した。低次元のクーデターに巻き込まれた形の亀井は党のオーナー気取りでもなければ独裁者でもなかった。だが、郵政民営化による自民党からの追い込み、ホリエモンという刺客の送り込み、ゼロからの国民新党の立ち上げ、党初代代表・綿貫民輔との友情。落選して

行き場のなかった元郵政相で金融相・自見庄三郎や政界の風見鶏・下地幹郎らが与党の一員として閣僚や幹事長として活躍できたのも亀井の采配あってこそだ。

★結党以来の借金も亀井が返済し続けた。だが離党会見では恨み節ひとつ言わず、周辺には「『閣僚に自見を送り込んだのも幹事長に下地を指名したのも自分』と責任転嫁する



敬称略

こともなかった」という。政界関係者は「これでは複雑な政治構造の国家の政権を他国の情報機関が転覆させて親密な政権を作らせ、即座に国家として承認する出来の悪いスパイ小説のようだ。このたちの悪いクーデターは背後に民主党がいるとみていいだろう。2度にわたる亀井と首相・野田佳彦の会談では解決せず、連立のパートナーとしての配慮を見せなかった官邸の対応に対して民主党幹

事長・輿石東や同代  
行・樽床伸二はクー  
デター後即座に自見  
を連立のパートナー  
として確認了承して  
いるし、国民新党周  
辺にも亀井が邪魔だ  
と思う元参院議員・  
Hや既に民主党入り  
しているIがうごめ  
いていたようだ」。

★その意味では民  
主党も鳩山後、菅直  
人、野田と歴代首相  
はいずれもクーデタ  
ー政権のようなもの。  
人の気持ちのわ  
からない政治家に託  
さざるを得ない国民  
は不幸だ。(K)